

RPPC メールマガジン 第 814 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 3 月 4 日）

■事務局からのお知らせ

○新型コロナウイルス感染防止関連の対応について

3～4 月に開催を予定していた各専門部会・説明会・見学会等については、新型コロナウイルス関連肺炎における感染拡大の防止という観点から、当面の調整・開催を見合わせることにいたします。

今後の状況等を勘案のうえ、別途、連絡・調整いたしますので、よろしくお願ひいたします。

○令和 2 年度 総会について【再掲】

日 時：令和 2 年 6 月 2 日（火曜日）午後～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2 丁目 3-15

会員交流会：第一ホテル東京シーフォート 28F トップ・オブ・ザ・ベイ

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局、作業船損料の抜本的見直し視野に検討会

国土交通省港湾局は、作業船を取り巻く環境変化に対応するため、今年 4 月にも作業船船損料の算定のあり方等を検討する検討会を設置する方針。船舶損料等の算定基準は、2 年に 1 回のペースで実態を踏まえ改定しており、令和 2 年度改定では全船種平均で 2 % 上昇している。一方で作業船の長寿命化、新造船価格の高騰、働き方改革に伴う休日確保など、新たな課題への対応を一層強化する。

検討にあたっては現行基準の概念にとらわれない、抜本的な改定も視野に入れている。これら検討成果を令和 3 年度から行う改定作業に活かし、次回（令和 4 年度）の損料算定基準改定等に反映していく。

2.令和2年度 港湾工事算定基準を改定＝港湾局、船舶損料算定基準も

国土交通省港湾局は2月21日、来年度の港湾請負工事積算基準等の改定内容を全国の地方整備局等に通達した。直接工事費における事故損失防止費（汚濁防止膜関連）等を改定したほか、昨年度から本格運用を開始したICT浚渫工の実態等を踏まえ、マルチビーム測深の労務数を改定。このほか作業船船舶損料等の算定基準の改定等を行った。これら内容については同日に港湾管理者にも通達しており、直轄事業以外等でも参考にしてもらう。

改定基準は今年4月1日以降の案件から適用するが、今年度補正予算、ゼロ国債等の着実な執行に向け、今年3月1日～31日の間の案件にも新基準を適用（旧基準のまま予定価格を算定し、契約後に変更可）できるようにする。

港湾土木請負工事積算基準の改定内容は、間接工事費関連では、共通仮設費率に含まれる項目に「PC上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用」、「建設発生土情報交換システム及び建設副産物情報交換システムの操作に要する費用」、を追記した。

3.室蘭港の第2回長期構想検討委員会を開催

室蘭市は室蘭港長期構想検討委員会の第2回目を2月19日に開催、室蘭港の目指す姿と展開施策、空間利用計画、段階実施計画などを提示した。今後は夏頃に長期構想を策定し、令和2年度末に港湾計画を改訂する。

展開施策によると、埋立を伴う岸壁整備は築地地区のA埠頭とB埠頭の間を埋め立てて大型船係留施設を整備。御崎地区では公共ターミナルの配置や企業需要に対応する用地を確保するため埋立を想定。本輪西地区では木質バイオマス発電燃料の取扱のための岸壁大型化と用地確保などのため埋立を想定している。

このほか洋上風力発電に対応した取組みとして、風力発電部材の供給拠点の形成も挙げている。

4.阪神港のCONPAS導入へ検討会設置

近畿地方整備局、並びに阪神国際港湾(株)は、阪神港（神戸港、大阪港）のコンテナ輸送の効率化、生産性向上を図るため、CONPAS導入に向けた検討会（第1回）を2月19日に開催した。当日はAIターミナル政策及びCONPAS導入の現状等について意見を交わしたほか、阪神港で追加導入を検討する携帯端末機能付加項目などについて議論した。令和

2年度中の試験運用実施に向け引き続き議論を深めていく。

港湾におけるIT関連政策のうち、特に海上コンテナ輸送の効率化については、2020年末までに構築が見込まれている港湾関連データ連携基盤を活かして、「CONPAS（新・港湾情報システム）」をはじめとする各種施策を一体的に推進。「ヒトを支援するAIターミナル」を実現し、世界最高水準の生産性と良好な労働環境を創出することが求められている。

阪神港で今後CONPASが備える機能として、
▽携帯端末へのCT内の行先表示、
▽通関状況等を把握した上での配車、
▽携帯端末への予約情報及び通関情報等の提供、ゲート前混雑情報の配信、などが考えられている。

【港湾空港タイムス 03月02日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。